

### 3 - 2 - 3 地域別とりまとめ

#### ( 1 ) 地域別の届出事業所数

地域別の届出事業所数を表 3 - 1 5 にとりまとめた。最も多かったのは神戸地域の 2 6 0 件で、以下阪神南地域、中播磨地域、東播磨地域となっていた。最も少なかったのは淡路地域の 4 4 件であった。

表 3 - 1 5 地域別の届出事業所数

	届出事業所数		
	排出	移動	全体
神戸	234	55	260
阪神南	182	76	205
阪神北	126	55	137
東播磨	181	93	192
北播磨	119	62	133
中播磨	180	86	204
西播磨	136	71	147
但馬	123	22	127
丹波	59	20	66
淡路	42	9	44
計	1,382	549	1,515

#### ( 2 ) 地域別の排出・移動先別届出物質数及び延べ届出件数

地域別に排出・移動先別の届出物質数及び延べ届出件数を表 3 - 1 6 にとりまとめた。

届出物質数を排出先でみると大気では西播磨地域が、公共用水域では東播磨地域が、土壌では西播磨地域が、埋立では但馬地域が最も多かった。

一方、移動先でみると廃棄物では西播磨地域が、下水道では東播磨地域が最も多かった。

表 3 - 1 6 地域別の排出・移動先別届出物質数及び延べ届出件数

地域名	届出物質数						延べ届出件数					
	排出先別				移動先別		排出先別				移動先別	
	大気	公水	土壌	埋立	廃棄物	下水道	大気	公水	土壌	埋立	廃棄物	下水道
神戸	33	11	0	1	52	10	857	40	0	1	133	12
阪神南	51	21	0	0	78	16	619	66	0	0	220	20
阪神北	32	1	0	0	55	14	420	1	0	0	150	17
東播磨	63	56	3	3	80	24	609	144	3	4	309	25
北播磨	26	37	0	1	42	10	303	96	0	3	124	12
中播磨	60	36	0	6	68	14	534	127	0	12	208	20
西播磨	64	36	4	4	97	9	336	143	4	4	223	10
但馬	20	33	0	7	27	0	303	233	0	15	46	0
丹波	19	29	0	1	36	0	144	128	0	3	66	0
淡路	16	16	0	0	12	0	137	27	0	0	18	0
計	384	276	7	23	547	97	4262	1005	7	42	1497	116

( 3 ) 地域別の物質別 ( 排出量上位 10 物質 + その他 ) の排出量

地域別の排出量をとりまとめたのが、表 3 - 17、図 3 - 22 である。

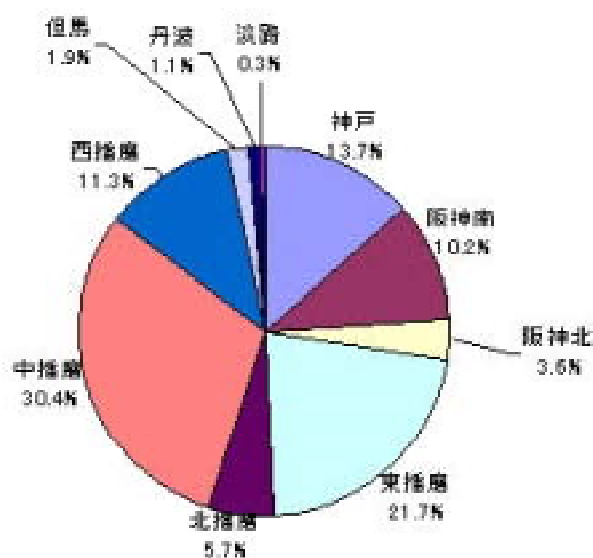
対象化学物質の排出量で最も多かったのは中播磨地域で全体の 30.4% を占めていた。以下東播磨地域の 21.7%、神戸地域の 13.7%、西播磨地域の 11.3%、阪神南地域の 10.2% と続いていた。最も少なかったのは淡路地域で 0.3% であった。

地域別にみると県下の排出量の大部分は、県の瀬戸内海沿岸地域から排出されている。

表 3 - 17 地域別排出量総括表

	排出量計 (ト/年)	割合 (%)
神戸	1716.9	13.7%
阪神南	1284.8	10.2%
阪神北	450.6	3.6%
東播磨	2718.9	21.7%
北播磨	717.1	5.7%
中播磨	3816.7	30.4%
西播磨	1420.3	11.3%
但馬	240.1	1.9%
丹波	143.7	1.1%
淡路	38.1	0.3%
合計	12547.2	100.0%

図 3 - 22 排出量の地域別構成比



地域別の物質別の排出量を上位10物質とその他の物質でとりまとめたのが、表3-18、図3-23～図3-32である。

各地域の上位10物質の状況を見てみると、いずれの地域でも共通してトルエン、キシレンが上位を占めていた。

表3-18 地域別の物質別（排出量上位10物質＋その他）の排出量

地域名	対象化学物質		排出量(t/年)
	物質番号	物質名	
神戸	63	キシレン	439.2
	227	トルエン	401.5
	311	マンガン及びその化合物	350.7
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	181.0
	40	エチルベンゼン	129.4
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	41.1
	7	アクリロニトリル	31.2
	200	テトラクロロエチレン	18.0
	211	トリクロロエチレン	16.6
	116	1,2-ジクロロエタン	14.0
	上記以外の対象化学物質		94.2
	合計		1,716.9
阪神南	227	トルエン	538.4
	63	キシレン	205.5
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	135.2
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	77.3
	40	エチルベンゼン	67.5
	211	トリクロロエチレン	64.4
	304	ほう素及びその化合物	48.6
	200	テトラクロロエチレン	33.8
	95	クロロホルム	33.2
	299	ベンゼン	15.0
	上記以外の対象化学物質		65.9
	合計		1,284.8
阪神北	227	トルエン	179.6
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	141.4
	63	キシレン	73.1
	40	エチルベンゼン	23.1
	177	スチレン	23.0
	144	ジクロロペンタフルオロプロパン(別名HCFC 225)	5.8
	211	トリクロロエチレン	1.5
	200	テトラクロロエチレン	0.9
	299	ベンゼン	0.6
	224	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.5
	上記以外の対象化学物質		1.1
	合計		450.6
東播磨	227	トルエン	1,378.3
	63	キシレン	396.6
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	268.6
	241	二硫化炭素	100.1
	77	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	94.5
	40	エチルベンゼン	59.1
	132	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン(別名HCFC 141b)	54.2
	177	スチレン	54.0
	116	1,2-ジクロロエタン	46.0
	268	1,3-ブタジエン	37.3
	上記以外の対象化学物質		230.2
	合計		2,718.9

地域名	対象化学物質		排出量(t/年)
	物質番号	物質名	
北播磨	227	トルエン	301.2
	63	キシレン	140.5
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	110.8
	211	トリクロロエチレン	100.6
	40	エチルベンゼン	26.8
	266	フェノール	8.6
	1	亜鉛の水溶性化合物	8.2
	307	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	6.0
	309	ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル	3.8
	230	鉛及びその化合物	1.9
	上記以外の対象化学物質		8.6
	合計		717.1
中播磨	227	トルエン	1,272.0
	311	マンガン及びその化合物	876.5
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	381.0
	172	N, N - ジメチルホルムアミド	300.6
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	261.3
	3	アクリル酸	151.6
	63	キシレン	140.8
	177	スチレン	96.8
	116	1, 2 - ジクロロエタン	59.1
	299	ベンゼン	58.1
	上記以外の対象化学物質		218.9
	合計		3,816.7
西播磨	227	トルエン	437.8
	96	クロロメタン(別名塩化メチル)	330.0
	68	クロム及び3価クロム化合物	180.0
	63	キシレン	133.0
	43	エチレングリコール	104.6
	266	フェノール	51.0
	40	エチルベンゼン	42.3
	84	1 - クロロ - 1, 1 - ジフルオロエタン(別名HCFC 142b)	23.0
	177	スチレン	18.9
	310	ホルムアルデヒド	14.2
	上記以外の対象化学物質		85.5
	合計		1,420.3
但馬	227	トルエン	108.3
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	46.4
	200	テトラクロロエチレン	32.0
	63	キシレン	21.8
	211	トリクロロエチレン	19.0
	224	1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	3.9
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	3.1
	25	アンチモン及びその化合物	1.8
	177	スチレン	0.7
	304	ほう素及びその化合物	0.7
	上記以外の対象化学物質		2.5
	合計		240.1

地域名	対象化学物質		排出量(t/年)
	物質番号	物質名	
丹波	227	トルエン	88.2
	63	キシレン	28.8
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	17.9
	177	スチレン	6.0
	40	エチルベンゼン	1.3
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	0.3
	1	亜鉛の水溶性化合物	0.2
	299	ベンゼン	0.1
	172	N,N - ジメチルホルムアミド	0.1
	311	マンガン及びその化合物	0.1
	上記以外の対象化学物質		0.7
	合計		143.7
淡路	63	キシレン	28.9
	40	エチルベンゼン	5.7
	227	トルエン	2.4
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	0.5
	299	ベンゼン	0.2
	1	亜鉛の水溶性化合物	0.1
	246	ビス(8 - キノリノラト)銅(別名オキシ銅又は有機銅)	0.1
	230	鉛及びその化合物	0.1
	311	マンガン及びその化合物	0.0
	304	ほう素及びその化合物	0.0
	上記以外の対象化学物質		0.0
	合計		38.1
総計		12,547.3	

図 3 - 2 3 神戸地域の物質別排出量

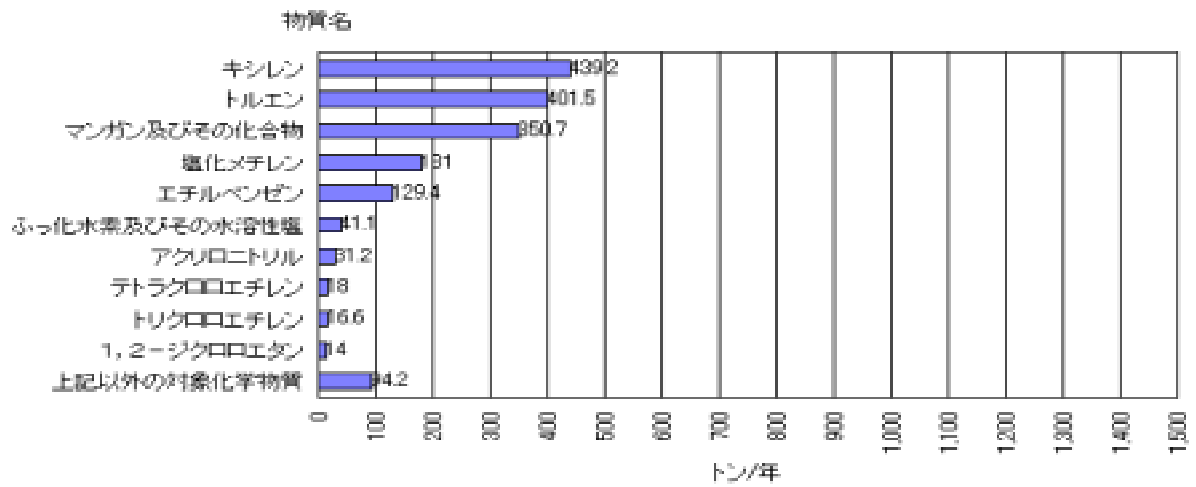


図 3 - 2 4 阪神南地域の物質別排出量

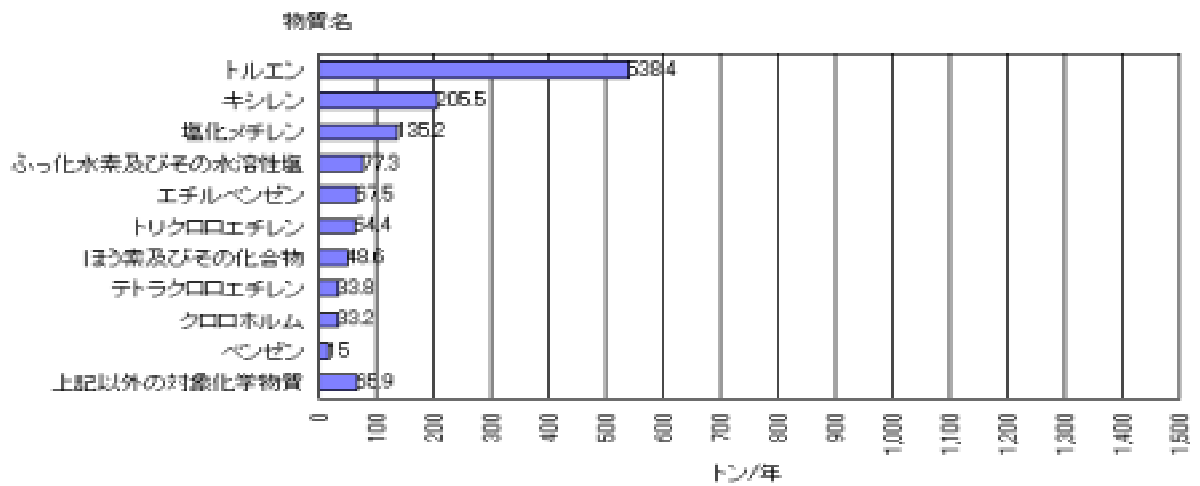


図 3 - 2 5 阪神北地域の物質別排出量

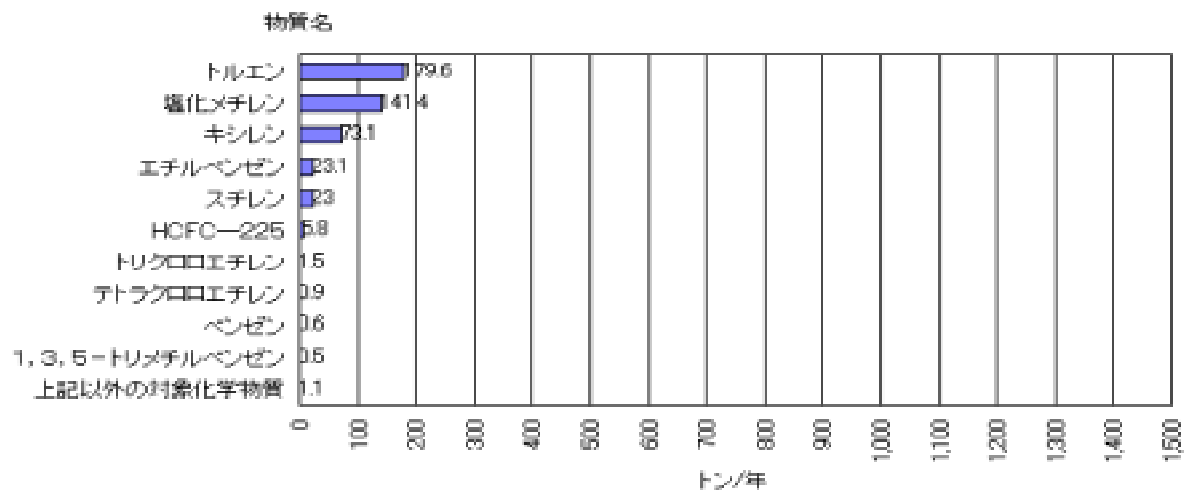


図 3 - 2 6 東播磨地域の物質別排出量

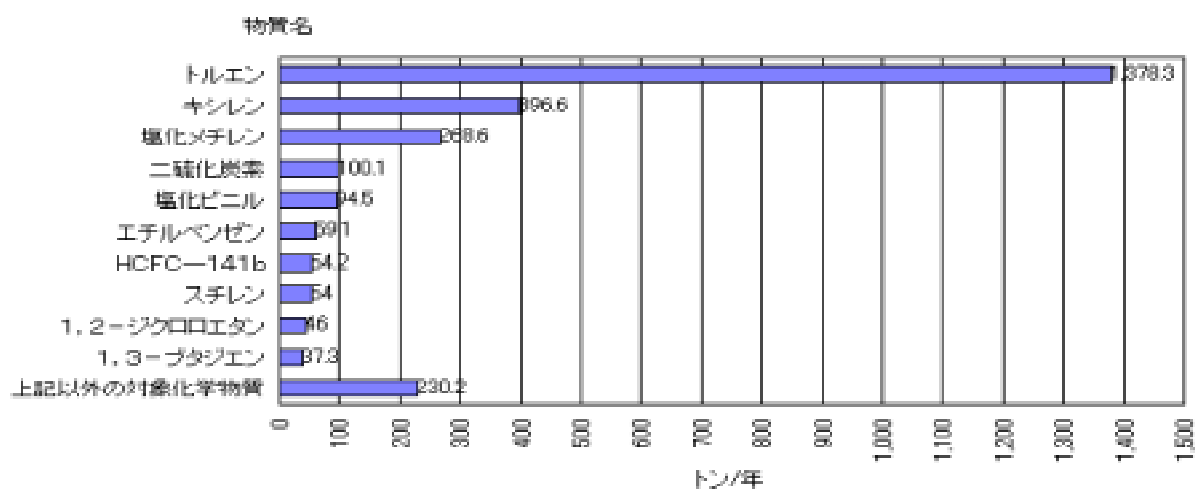


図 3 - 2 7 北播磨地域の物質別排出量

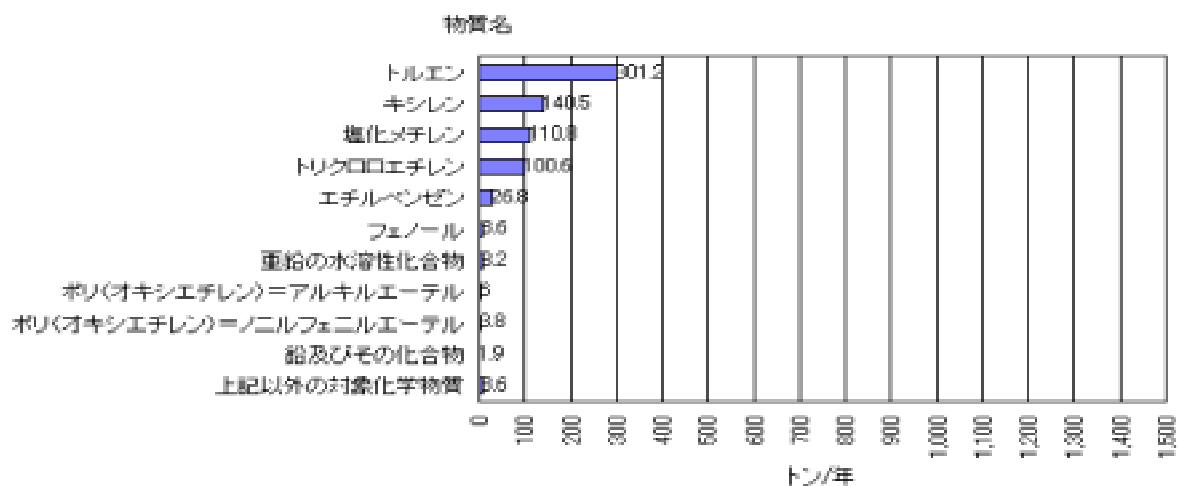


図 3 - 2 8 中播磨地域の物質別排出量

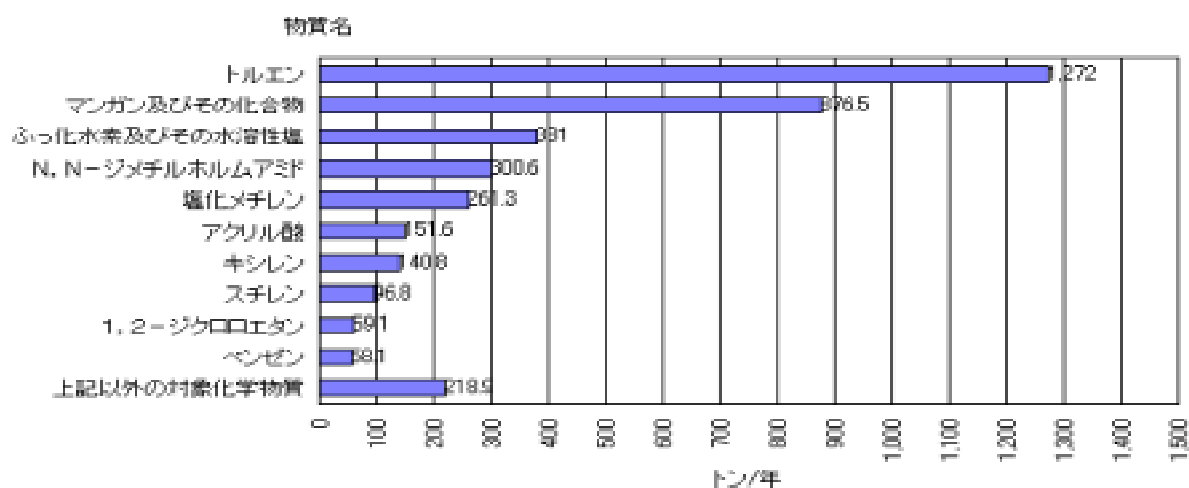


図 3 - 2 9 西播磨地域の物質別

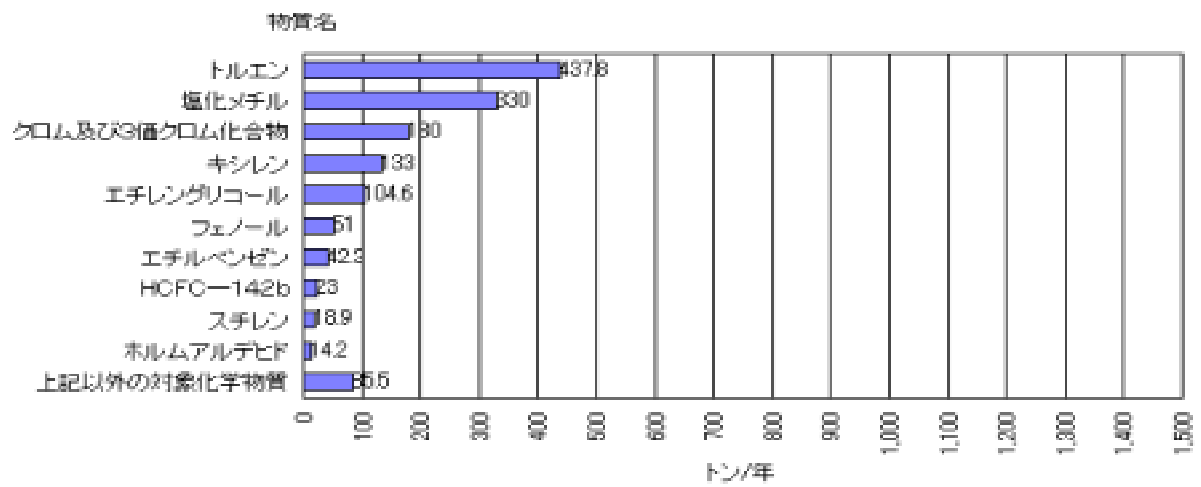


図 3 - 3 0 但馬地域の物質別排出量

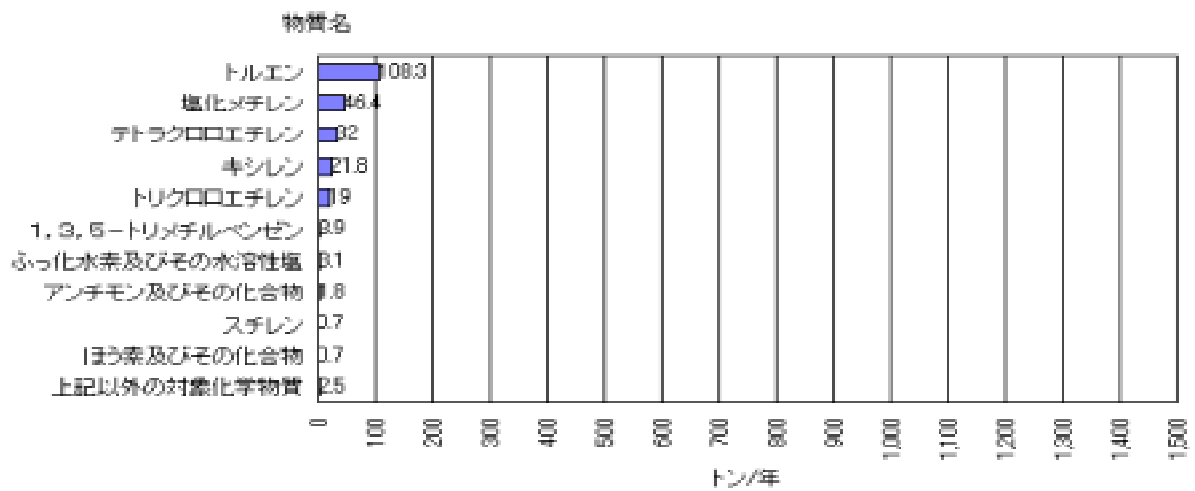


図 3 - 3 1 丹波地域の物質別排出量

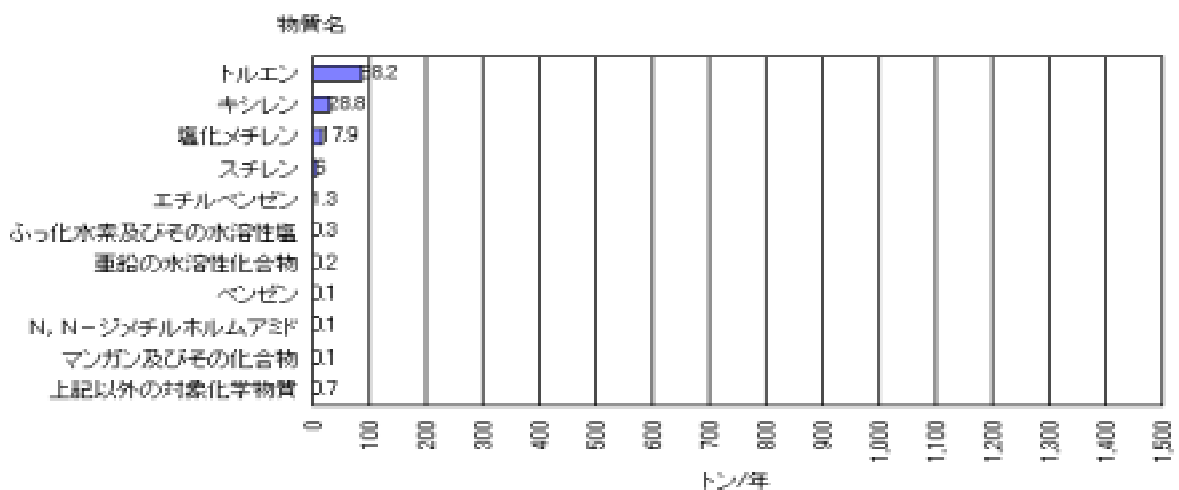
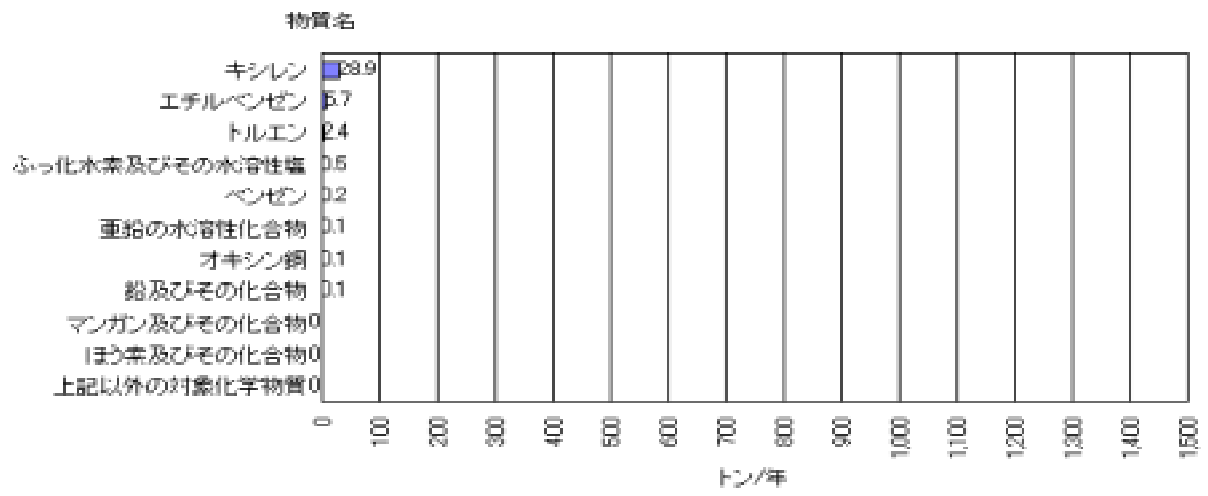




図 3 - 3 2 淡路地域の物質別排出量



( 4 ) 地域別の物質別 ( 移動量上位 10 物質 + その他 ) の移動量

地域別の排出量をとりとまとめたのが、表 3 - 19、図 3 - 33 である。

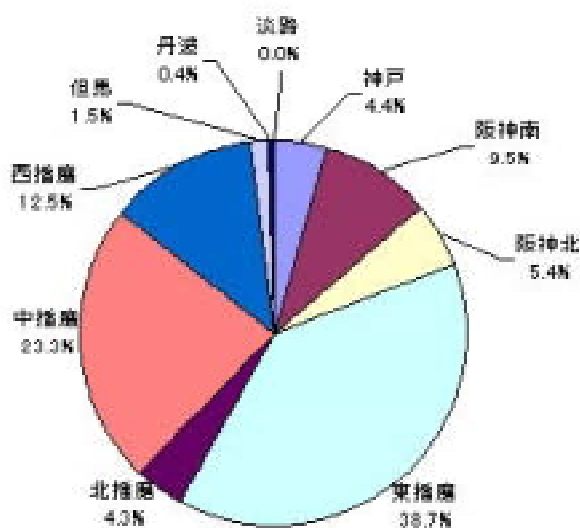
対象化学物質の移動量で最も多かったのは東播磨地域で全体の 38.7% を占めていた。以下中播磨地域の 23.3%、西播磨地域の 12.5%、阪神南地域の 9.5%、阪神北地域の 5.4% と続いていた。最も少なかったのは排出量と同様淡路地域であった。

地域別にみると県下の移動量の大部分は、県の瀬戸内海沿岸地域から移動されている。

表 3 - 19 地域別移動量総括表

	排出量計 (ト/年)	割合 (%)
神戸	762.4	4.4%
阪神南	1648.8	9.5%
阪神北	936.3	5.4%
東播磨	6756.1	38.7%
北播磨	749.0	4.3%
中播磨	4066.7	23.3%
西播磨	2186.4	12.5%
但馬	253.9	1.5%
丹波	75.9	0.4%
淡路	6.0	0.0%
合計	17441.4	100.0%

図 3 - 33 移動量の地域別構成比



地域別の物質別の移動量を上位10物質とその他の物質でとりまとめたのが、表3-20、図3-34～図3-43である。

各地域の上位10物質の状況を見てみると、いずれの地域でも排出量と同様、共通してトルエン、キシレンが上位にあげられているが、地域によって明確に差異が見られた。立地事業所の業種などがこれらに起因しているものと考えられた。

表3-20 地域別の物質別（移動量上位10物質+その他）の移動量

地域	対象化学物質		移動量(t/年)
	物質番号	物質名	
神戸	227	トルエン	394.6
	311	マンガン及びその化合物	90.3
	172	N,N-ジメチルホルムアミド	51.3
	30	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	37.5
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	37.5
	63	キシレン	27.1
	54	エピクロロヒドリン	21.1
	211	トリクロロエチレン	16.4
	1	亜鉛の水溶性化合物	13.4
	40	エチルベンゼン	9.1
	上記以外の対象化学物質		64.3
	合計		762.4
阪神南	227	トルエン	482.8
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	275.4
	63	キシレン	159.3
	40	エチルベンゼン	131.4
	95	クロロホルム	106.0
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	101.2
	113	1,4-ジオキサン	67.0
	47	エチレンジアミン四酢酸	32.0
	200	テトラクロロエチレン	30.1
	68	クロム及び3価クロム化合物	28.0
	上記以外の対象化学物質		235.6
	合計		1,648.8
阪神北	272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	192.7
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	180.0
	311	マンガン及びその化合物	140.0
	227	トルエン	138.6
	230	鉛及びその化合物	58.4
	63	キシレン	28.3
	304	ほう素及びその化合物	27.9
	30	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	27.1
	266	フェノール	24.0
	40	エチルベンゼン	18.9
	上記以外の対象化学物質		100.4
	合計		936.3

地域	対象化学物質		移動量(t/年)
	物質番号	物質名	
東播磨	227	トルエン	980.3
	68	クロム及び3価クロム化合物	820.7
	1	亜鉛の水溶性化合物	718.1
	63	キシレン	600.1
	311	マンガン及びその化合物	595.2
	172	N,N - ジメチルホルムアミド	485.3
	230	鉛及びその化合物	442.9
	95	クロロホルム	418.0
	26	石綿	392.4
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	247.0
		上記以外の対象化学物質	1,056.2
	合計	6,756.1	
北播磨	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	192.2
	227	トルエン	133.1
	63	キシレン	80.6
	1	亜鉛の水溶性化合物	72.2
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	54.2
	95	クロロホルム	49.0
	311	マンガン及びその化合物	37.3
	307	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	25.6
	177	スチレン	22.2
	211	トリクロロエチレン	21.6
		上記以外の対象化学物質	61.0
	合計	749.0	
中播磨	227	トルエン	846.2
	311	マンガン及びその化合物	611.9
	172	N,N - ジメチルホルムアミド	431.4
	68	クロム及び3価クロム化合物	351.2
	1	亜鉛の水溶性化合物	331.9
	26	石綿	227.3
	230	鉛及びその化合物	187.8
	93	クロロベンゼン	110.0
	345	メルカプト酢酸	100.0
	16	2 - アミノエタノール	94.3
		上記以外の対象化学物質	774.8
	合計	4,066.7	
西播磨	227	トルエン	948.7
	1	亜鉛の水溶性化合物	270.6
	63	キシレン	132.4
	54	エピクロロヒドリン	120.0
	59	p - オクチルフェノール	120.0
	207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	100.3
	68	クロム及び3価クロム化合物	74.5
	12	アセトニトリル	56.0
	40	エチルベンゼン	56.0
	102	酢酸ビニル	48.0
		上記以外の対象化学物質	259.9
	合計	2,186.4	

地域	対象化学物質		移動量(t/年)
	物質番号	物質名	
但馬	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	150.3
	307	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	41.0
	227	トルエン	17.5
	16	2 - アミノエタノール	14.0
	139	0 - ジクロロベンゼン	13.0
	266	フェノール	6.5
	145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	2.5
	63	キシレン	2.1
	45	エチレングリコールモノメチルエーテル	2.1
	224	1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	1.6
		上記以外の対象化学物質	3.2
	合計	253.9	
丹波	227	トルエン	30.3
	224	1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	10.9
	172	N, N - ジメチルホルムアミド	7.2
	1	亜鉛の水溶性化合物	5.5
	338	メチル - 1, 3 - フェニレン = ジイソシアネート(別名メタ トリレン ジイソシアネート)	4.0
	63	キシレン	3.6
	311	マンガン及びその化合物	3.2
	272	フタル酸ビス(2 - エチルヘキシル)	2.2
	30	4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1 - クロロ - 2, 3 - エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	1.6
	40	エチルベンゼン	1.5
		上記以外の対象化学物質	5.9
	合計	75.9	
淡路	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	2.4
	63	キシレン	1.1
	246	ビス(8 - キノリノラト)銅(別名オキシ銅又は有機銅)	1.0
	230	鉛及びその化合物	1.0
	69	6価クロム化合物	0.2
	40	エチルベンゼン	0.1
	1	亜鉛の水溶性化合物	0.1
	227	トルエン	0.0
	243	バリウム及びその水溶性化合物	0.0
	232	ニッケル化合物	0.0
		上記以外の対象化学物質	0.0
	合計	6.0	
	総 計	17,441.4	

図 3 - 3 4 神戸地域の物質別移動量

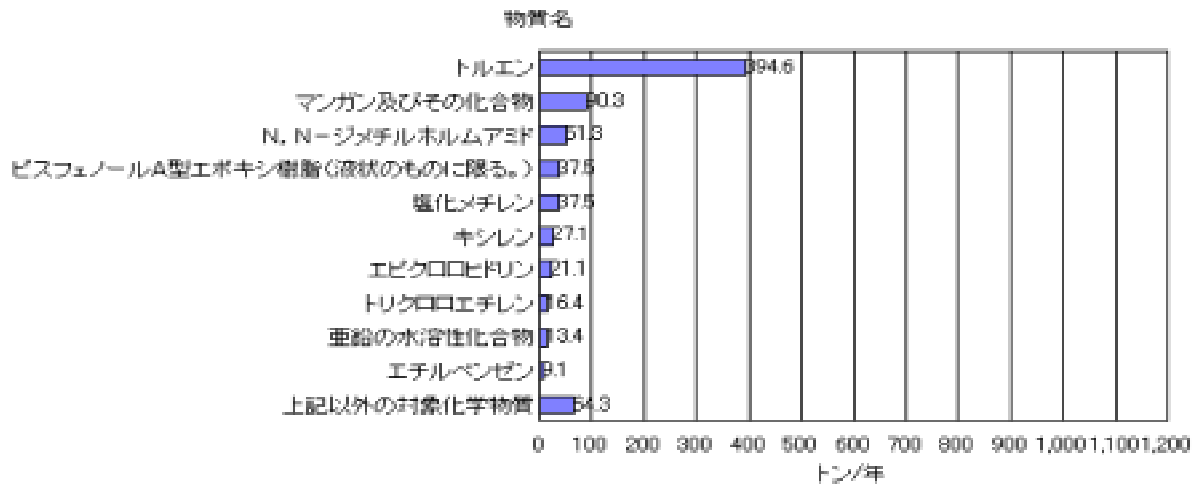


図 3 - 3 5 阪神南地域の物質別移動量

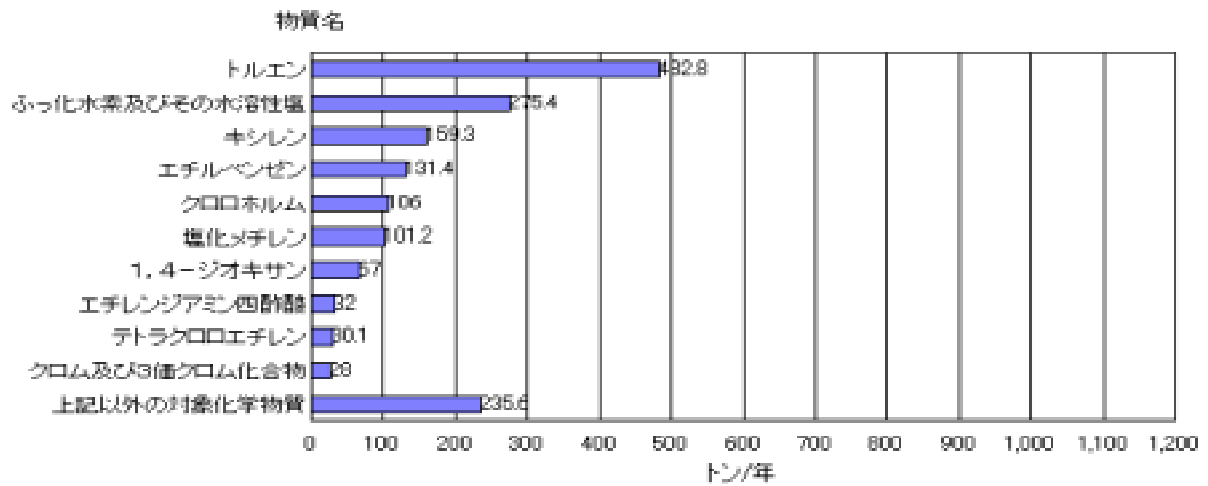


図 3 - 3 6 阪神北地域の物質別移動量

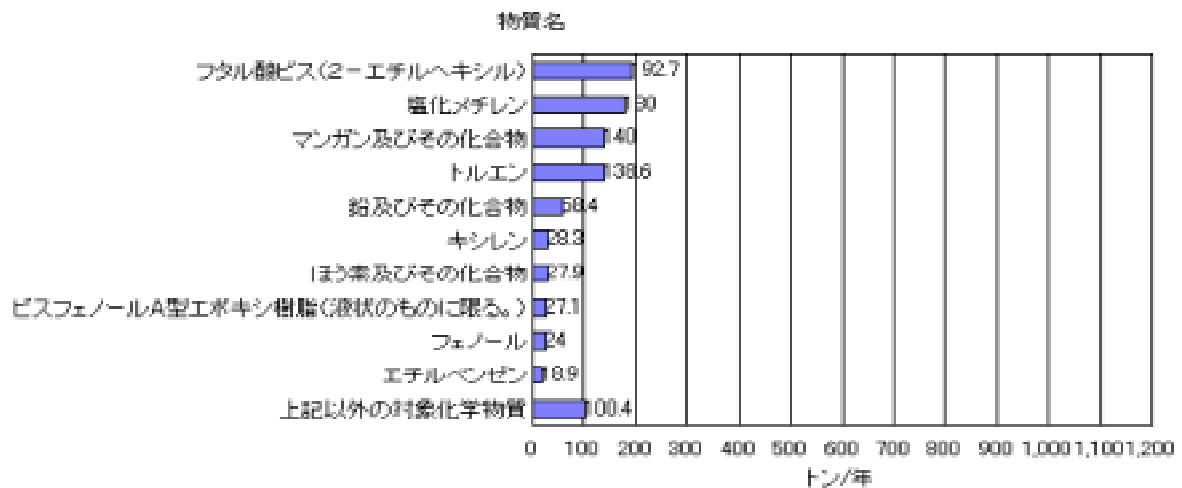


図 3 - 3 7 東播磨地域の物質別移動量

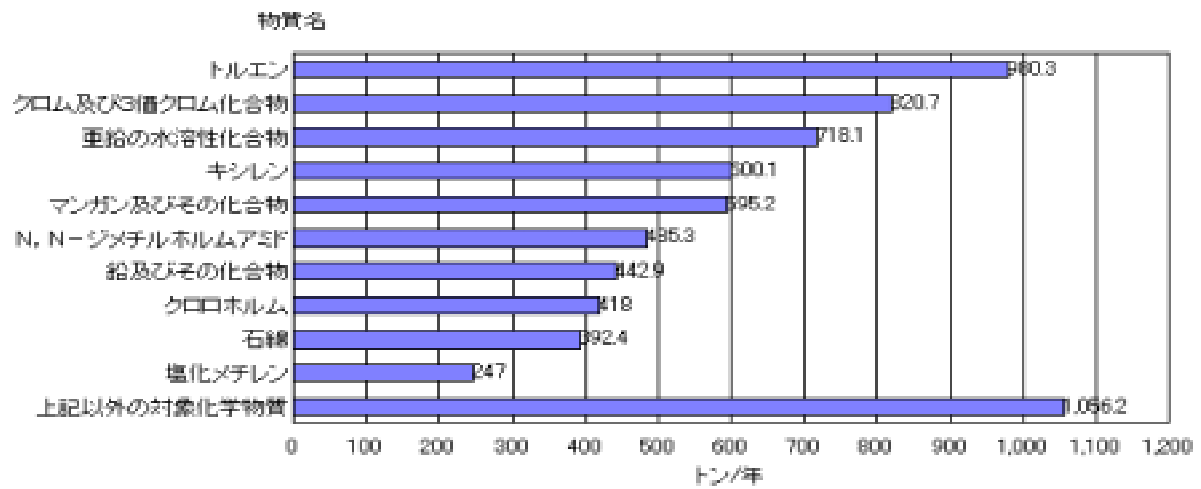


図 3 - 3 8 北播磨地域の物質別移動量

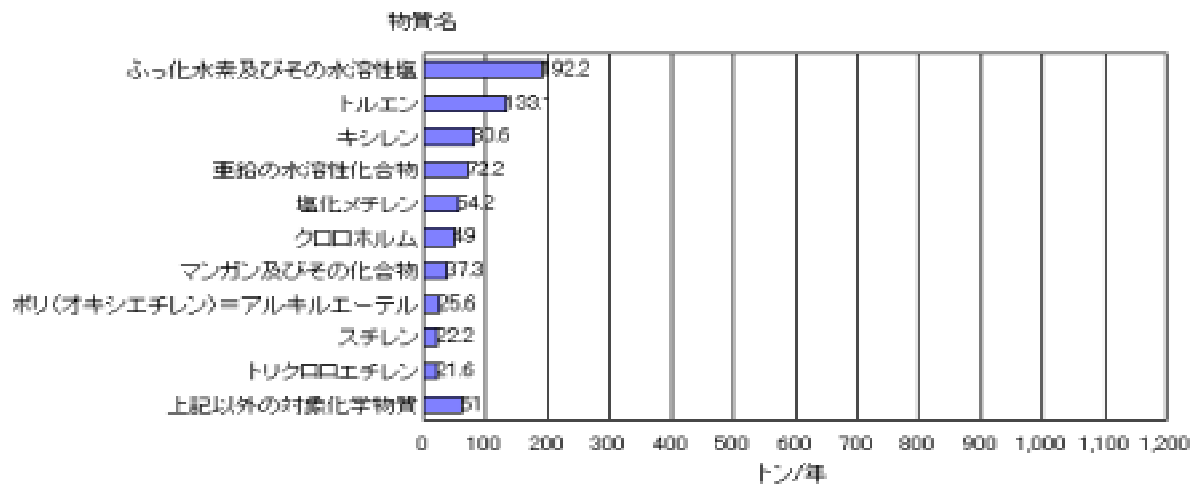


図 3 - 3 9 中播磨地域の物質別移動量

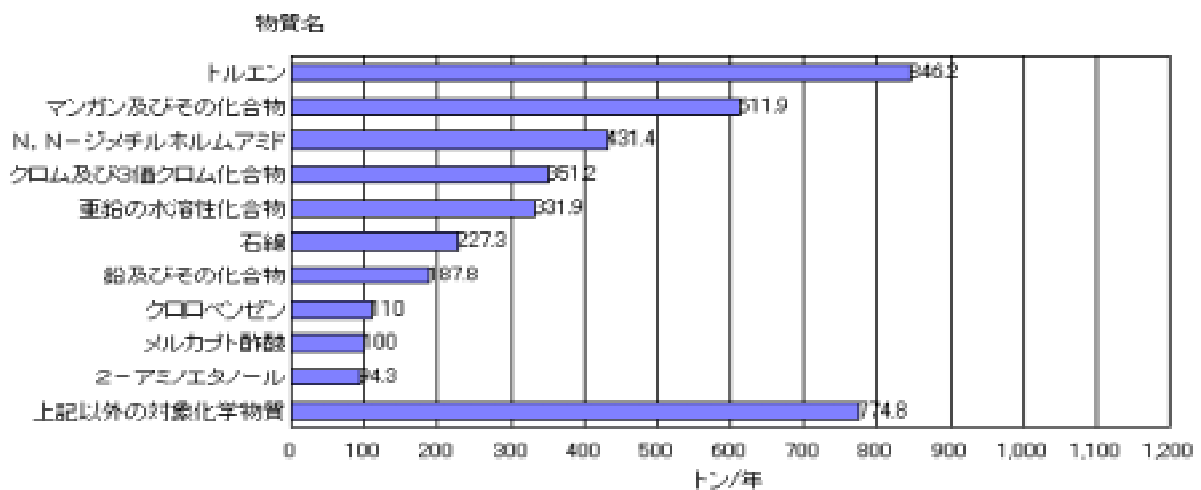


図 3 - 4 0 西播磨地域の物質別移動量

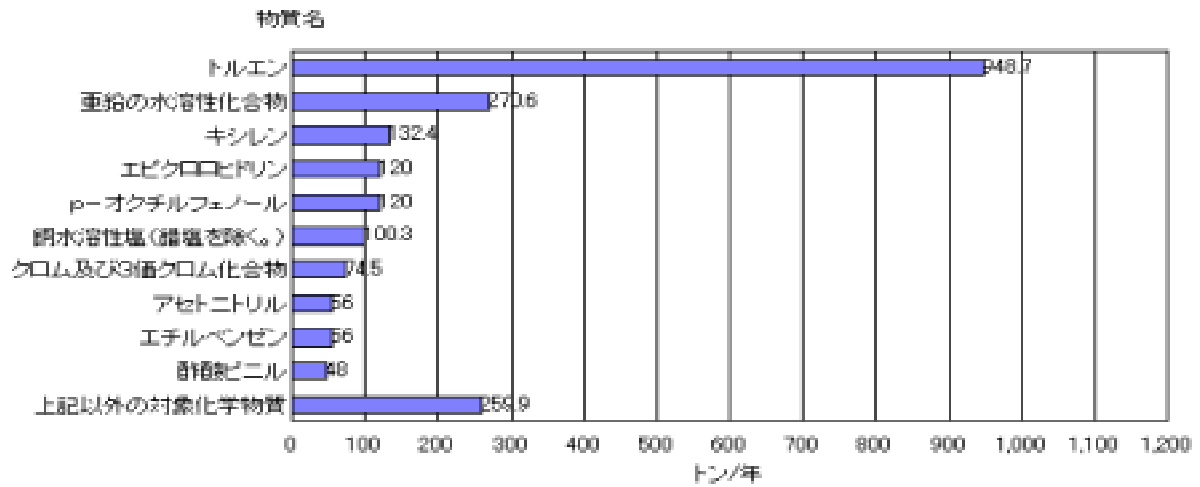


図 3 - 4 1 但馬地域の物質別移動量

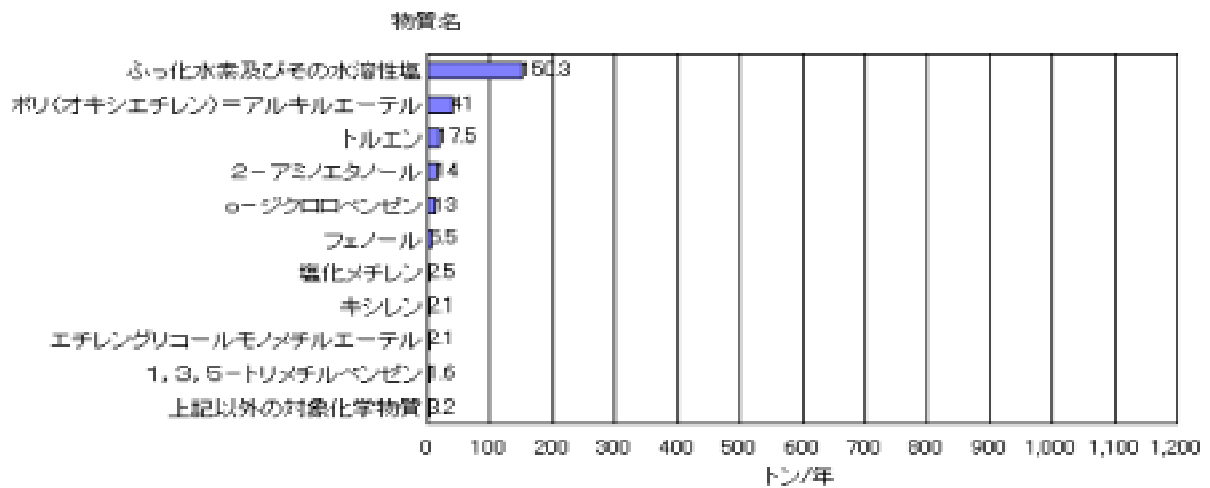


図 3 - 4 2 丹波地域の物質別移動量

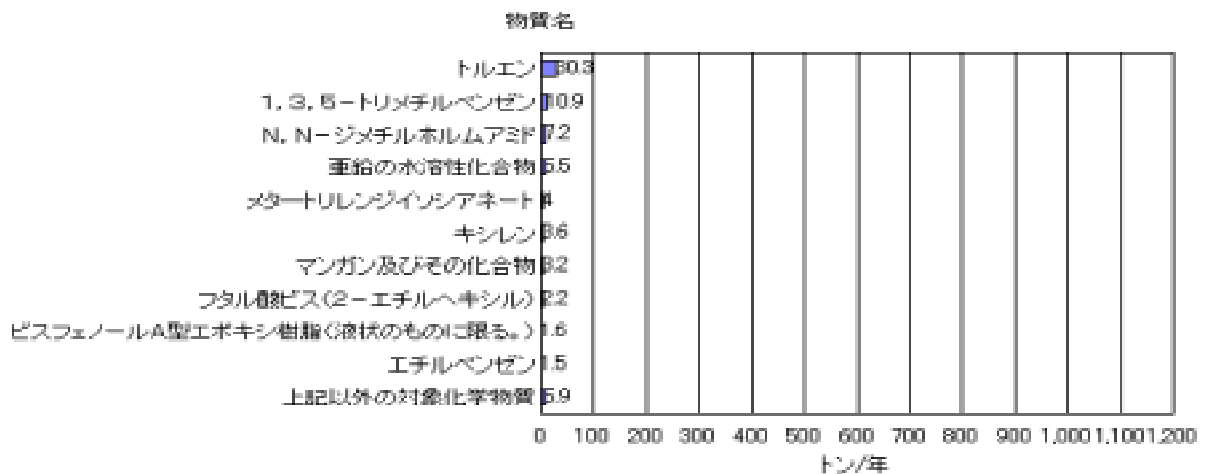




図 3 - 4 3 淡路地域の物質別移動量

